

公表

## 事業所における自己評価総括表【放課後等デイサービス】

○事業所名	NPO法人 子育て支援いっすね 笹谷事業所			
○保護者評価実施期間	令和7年11月18日 ~ 令和7年11月29日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	42	(回答者数)	32
○従業者評価実施期間	令和7年11月18日 ~ 令和7年11月29日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月10日			

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・お子さんやご家族から相談があった場合、迅速に対応しています。	・送迎時などを利用し、お子さんの様子や学校でのトラブルがないか等、個別に話をする時間を設けています。	・相談があった場合、さらに迅速かつ適切に対応できるよう、職員体制を充実させていきます。
2	・教員免許や心理職の専門の資格を持つスタッフが支援を行っています。	・それぞれのスタッフの経験や専門性を生かし、話し合いながらお子さんの支援にあたっています。	・継続して研修会や勉強会に参加し、最新の情報を得て職員間で共有します。
3	・放課後等デイサービス計画に沿った支援を行っています。	・計画については保護者の方に丁寧に説明し、計画に沿った支援を行うようにしています。	・計画に沿った支援がなされているか、カンファレンスを行い、見直していきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・児童クラブや児童館など地域の子ども達との交流の機会を設けることが課題です。	・通所しているお子さんのプライバシーを守りながら、地域の子ども達と交流する機会を設けることが難しいという現状があります。	・通所しているお子さんのプライバシーに考慮しながら、地域に開かれた施設を目指していきます。
2	・父母の会の活動の支援やきょうだい同士の交流の機会を設けることが課題です。	・父母会の組織がないので、開催ができない状況です。	・父母の会やきょうだい同士の交流の機会について、検討していきます。
3	・家族支援プログラムや家族が参加できる研修会について課題があります。	・支援計画や活動プログラムとの位置付けが弱いです。	・保護者の方が参加できる研修会等の情報を事業所内で掲示するなどして周知に努めます。

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果【放課後等デイサービス】

事業所名	NPO法人 子育て支援いっすね 笹谷事業所
------	-----------------------

公表日 令和8年1月10日

利用児童数

42

回収数

32

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	30	2	0	0		・十分な活動スペースを確保できるよう工夫していきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	30	1	0	1		・職員体制の充実を図っていきます。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	22	3	0	7		・お子さんに分かりやすい構造化や障害特性への配慮を継続していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	28	2	0	2		・今後も子ども達が過ごしやすい環境や空間を心掛けていきます。
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	31	1	0	0		・お子さんの特性に合わせた専門的支援を行っていきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	30	0	0	2	・特にクッキングを楽しみにしています。	・支援プログラムと支援内容が一致するよう心掛けていきます。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	32	0	0	0		・お子さんや保護者の方のニーズを把握し、必要な支援を作成していきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	29	0	0	3		・サービス計画作成には、必要な支援項目を設定し、その上で具体的な支援内容を設定していきます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	32	0	0	0		・計画に沿って日々の支援がなされているか、職員間でカンファレンスを行っています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	26	4	0	2		・季節や月ごとに活動プログラムを設定し、活動が固定化されないように努めています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	18	1	4	9		・機会があれば交流の場を作っています。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	32	0	0	0		・丁寧な説明を心がけています。
保護者への説明等	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	32	0	0	0		・サービス計画に沿った支援内容について丁寧な説明を行っていきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	22	1	1	8	・先生方から助言をいただきたり、特性を教えていただきたり、お茶会などありますが、そのことが分からないので、分からぬに○をさせていただきました。	・お茶会の開催につきまして、回数や時期について、保護者の方が参加しやすいように考えています。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	30	0	0	2		・日頃からお子さんの状況について聞き取りを行い、共通理解を図るようにしています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	32	0	0	0		・定期的に面談や相談の機会を確保できるようにしていきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	32	0	0	0	・相談にのっていただき元気をもらっています。	・職員一同、お子さんや保護者の方の思いを大切にしながら、関わらせていただきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	20	2	1	9	・父母の会の活動がよくわかりませんが、お茶会や、送り迎え時に他の保護者の方とお話ししたり、交流ができています。	・保護者の方の交流の機会が図れるように、機会を設定していきます。 ・きょうだい同士の交流の機会については検討していきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	32	0	0	0		・必要に応じて面談の機会を設定するようにいたします。 ・相談があれば迅速に対応いたします。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	31	1	0	0		・情報伝達においては「安心でんしょばと」等で情報を発信いたします。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	25	1	0	6		・今後もホームページや「安心でんしょばと」で発信していきます。

	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	30	0	0	2		・十分に配慮していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	29	0	0	3	・訓練が行われているのは知っていますが、通所日にならうど、当たっていませんでした。	・各マニュアルの周知や説明に努め、訓練を実施していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	25	0	0	7	・訓練が行われているのは知っていますが、通所日にならうど、当たっていませんでした。	・非常災害の発生に備え、定期的な訓練を継続して行っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	29	1	0	2		・安全確保のための計画を周知し、安全を確保した上で支援を行っていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	28	0	1	3		・速やかな連絡や説明について心掛けていきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	31	1	0	0	・色々作ったものを先生に見せることを楽しみにしています。見守っていただきありがとうございます。大きいお兄さん達との関わりを満喫しています。 ・先生方をとても信頼しています。「宿題が分からない時は聞くね。」と話しています。	・お子さんが安心感を持って通所できるよう、支援内容を充実させていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	31	0	1	0	・以前は通所を渋ることもありましたが、今では、バドミントンや調理の活動をとても楽しみにしており、嬉しそうに通っています。 ・前日になると、「やったー！」と言つて楽しみにしています。	・年齢に応じて楽しめる活動を工夫していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	31	1	0	0	・適切なアドバイスをいただけて、とても助かっています。	・ご満足いただけるよう、支援を行っていきます。

公表

## 事業所における自己評価結果【放課後等デイサービス】

事業所名		NPO法人 子育て支援いっすね 笹谷事業所				公表日	令和8年1月10日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0	・指導時間を工夫し、スペースの確保に努めています。		
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	0	4		・人員配置は満たしていますが、訪問支援事業と並行しているため、正規職員数が不足であります。 ・その日の指導人数にもよりますが、指導時間に電話対応や外部対応が入ってくると、人手不足となります。職員がもう一人いると良いと思います。	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	2	・安全に過ごすことができるよう、掲示物で示したり、移動する際には声掛けをしています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	・心地よく清潔に過ごせるよう、日々点検や清掃を行っています。		
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	0			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	・保護者の皆様のご意見を反映できるよう努めています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	0			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	・定期的に、学校心理士の研修会などに参加し、最新の情報を得るよう努めています。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0		・ホームページで公表しています。	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	0	・細かくアセスメントを行い、ニーズを分析しながら計画の作成を行っています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	・サービス計画を職員間で共有し、計画に沿った支援を行うよう心掛けています。		
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0	・月に一度、プログラムの立案や見直しを行っています。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	・季節に合わせた活動のプログラムを組んで行っています。		
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	・月1回、打ち合わせを設定しているので、計画や支援を連携して行っています。		

	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	・支援を行う前にチーム内で打合せを行い、スタッフの役割や動きを確認しています。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0	・支援終了後、カンファレンスを行い、良かった点や改善点を共有しています。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	・日々の記録を徹底して行い、次の支援に繋げています。	
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0		
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	4	0		
	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	0	・活動を通して、自分で選択したり決定したりする機会を設けています。	
関係機関や保護者との連携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0		
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0		
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	0	・いただいた年間計画を活用させていただいている。	
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	0		
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	0	・必要なお子さんには、関係機関に情報提供を行っています。	
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	4		・地域に児童発達支援センターがないので、設置を待ちたいと思います。
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	4		・交流の機会を模索していきます。
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	0	・年に数回子ども部会に参加し、情報共有を図っています。	
	34 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	・来所時に、学校訪問の様子や今日の活動の様子を保護者にお伝えしています。	
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレンツ・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	0	・お茶会を開催し、必要な情報提供を行うように努めています。	
保護者への説明等	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	・丁寧な説明を心掛けています。	
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0		
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	0		
	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	・ご家庭や学校等でのお悩みを相談していただけるので、助言や支援を行うことができています。	・相談と指導の時間が重なる時があり、支援が手薄にならないよう工夫していきます。
	40 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	0	・今年度も昨年度に引き続きお茶会を開催することができ、少數ながら有意義な会となりました。	
	41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0		
	42 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0	・ホームページや安心でんしょばとを活用し、発信を行っています。	
	43 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	・個人情報に十分留意するよう、職員間で徹底しています。	
	44 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0		

	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	4		・地域に開かれた事業運営を目指していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	・月に一度、研修会と打ち合わせを行い、職員間で周知を図ることができました。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	・BCPを策定し、定期的に避難訓練を行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4	0	・保護者の方と日々の体調や薬の服用について確認しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	0	・食品アレルギーをお持ちのお子さんについては個別に対応しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	・ヒヤリハットを職員間で共有し、再発防止に努めています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	・虐待防止のため、職員の定期的な研修を行い、適切な対応ができるように努めています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	0	・これからも丁寧に説明をさせていただきます。	